

「人口が増加する津別町」



テーマ設定理由

	転出者	転入者
令和2年度	189人	139人
令和3年度	184人	109人
令和4年度 (4月～10月)	82人	76人

- ・中高生や社会人の集まれる場所が少ない
- ・食料や衣服をそろえられる場所が少ない

町の現状

- 空き家の集中している場所がある
- 空き家バンクを実施中
- コンパクトシティ化を目指し活動中



対象者

リノベーションに興味のある人



私の考える案

- 空き家を有効活用する（カフェやデパートなど）
- リノベーションで見た目を良くし、映えスポットにする



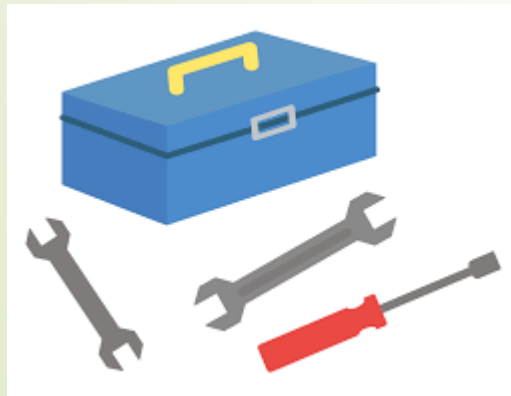
案の具体的な説明

- ・ カフェ 中高生や社会人が気軽に立ち寄れる
- ・ デパート 食料や衣服が購入でき、
- 遠出する分の交通費が節約される
- ・ 映えスポット 津別に足を運ぶ人が増え、
 興味を持ってもらえる



案実現のためにすべきこと

- 宿泊×リノベーション（宿泊補助金）
- 初心者の方でもできるように工具の用意をしておく
- 津別コーヒーさんなど、実際リノベーションからお店を始めた方に支えてもらい、手伝ってもらいながら行う
- 中高生の連携事業



案が実現した津別町

- ・ 現在は年間14件の成約だが、この行いを続けることでどんどん空き家が減る
- ・ 転入者と転出者が逆転する

	転出者		転入者
令和2年度	139人	←→	189人
令和3年度	109人	←→	184人
令和4年度 (4月～10月)	76人	←→	82人

若い世代でにぎわう津別町

テーマ設定理由

若い人でにぎわったときに、移住したいと思ってくれる人が増え、津別町がより明るくなると感じたから。

第1案 津別の木を使った屋外遊具施設

対象年齢

* 小学校高学年

* 中学生

* 高校生



第1案 津別の木を使った屋外遊具施設

対象年齢 (小学校高学年、中学生、高校生) + 保護者

なぜ提案したのか

*** 津別町内に遊ぶ施設が少ないため**

*** キノスは小さい子向けで、小学校高学年や、中高生が遊べる場所ではないため**

第1案 津別の木を使った屋外遊具施設

対象年齢 (小学校高学年、中学生、高校生) + 保護者

この案を実現させるためには__

今は建てるための土地がないけど...



森の中に建てるの良い！！

第2案 津別の木を使った幼児向け玩具

対象年齢 幼児（3歳～）小学校低学年

なぜ提案したのか

山上木工さんの製品を見ていると...

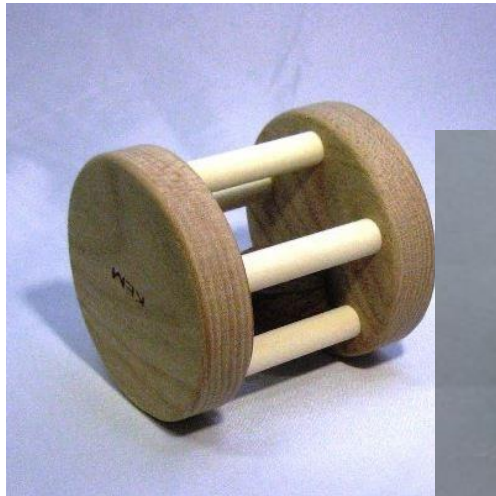


家具や食器を
作ってるなら
子ども向けの
玩具とかも
あつたらよさ
そうだなあ

第2案 津別の木を使った幼児向け玩具

対象年齢 幼児（3歳～）小学校低学年

逆に、津別町ではどんな玩具を販売しているのだろうか



赤ちゃん向けの
玩具が多かった。

第2案 津別の木を使った幼児向け玩具

対象年齢 幼児（3歳～）小学校低学年



ままごとセットが
あつたら、子供の
成長にもつなげら
れるし、見つけた
人が津別町に興味
を持ってくれるの
では…?!

第2案 津別の木を使った幼児向け玩具

対象年齢 幼児（3歳～）小学校低学年

札幌市内に、ままごとセットの充実した施設もありました。



第2案 津別の木を使った幼児向け玩具

対象年齢 幼児（3歳～）小学校低学年

この案を実現するためには__

*山上木工さんや、デザイナーさんの協力を得て、新デザインのままごとセットを企画する。

第1案 津別の木を使った屋外遊具施設

第2案 津別の木を使った幼児向け玩具

案が実現した津別町はどうなっている？

*（休日は特に）人の流れが増えてにぎやかになる。

*多くの人たちに津別町を知ってもらえる。

*興味を持った人たちが津別町に移住してくる。

感想

* パワーポイントを作ってみて

「この案が実現したとしたらより明るくなるんだろう」
そう思えてくると とても楽しかったので印象に残りました。

* 製作期間が短かった中で案をまとめる作業が、とても大変でした。



ご清聴

ありがとうございました！

みんなが知る津別町



このテーマにした理由

津別町をイメージできない



- ・ さむそう
- ・ のんびりした町
- ・ 正直なにも知らない
など

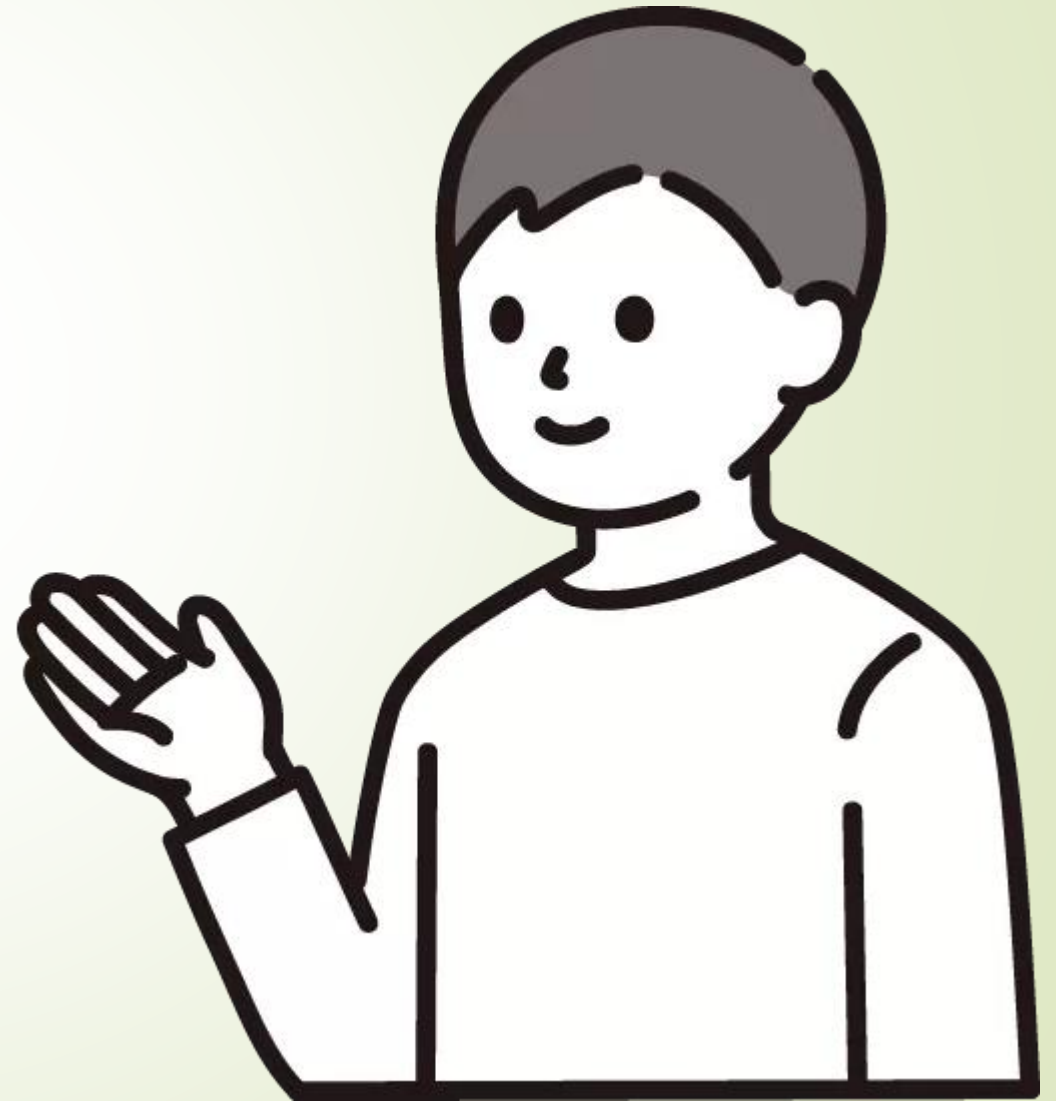


目標

津別町を具体的に
イメージできる人
→ 50%以上にする

例えば・・・

クマヤキ
チミケツプ湖
ノンノの森
津別峠など



対象者

- 高校生から20代の方



達成のために

SNSで津別の魅力を発信



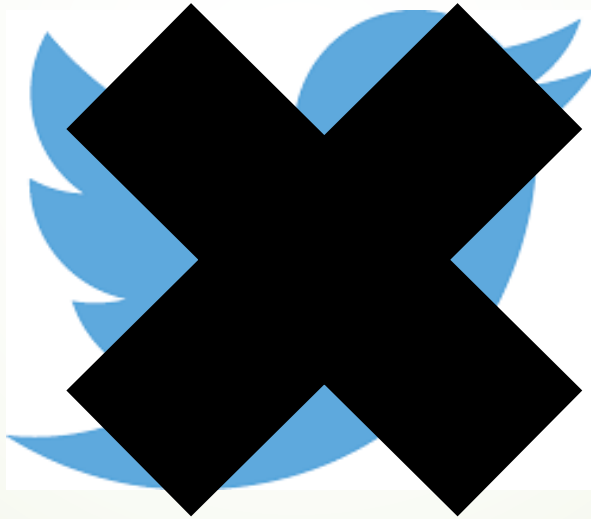
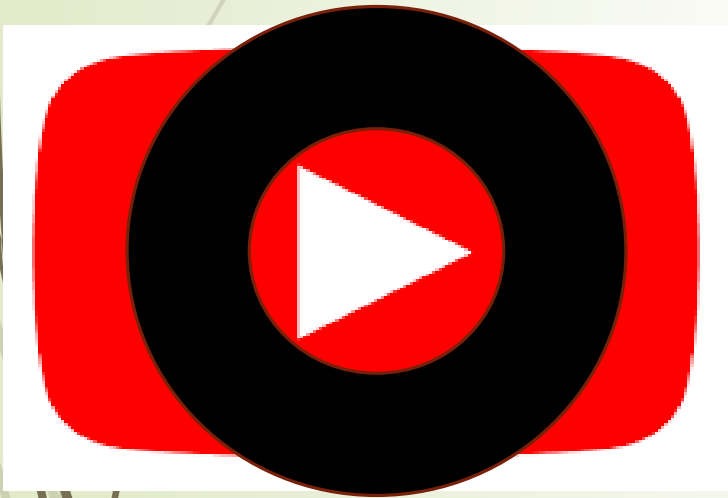
An aerial photograph of the ocean with several people on surfboards. One person is in the foreground, and others are scattered further out. The water is a clear, vibrant blue-green color.

SNSを使った成功例

神奈川県葉山町

7年間でフォロワーが
37,000以上に！！

現在の取り組み






内容

町がアカウントを作成

町民が津別町の魅力をSNSに載せる

投稿したもののの中に町のアカウントを載せる

そのアカウントに入ると詳しい情報が知れる



それを見たフォロワー
に実際に来てもらう

このとき

家族、友達と一緒に来てもらう



クマヤキ最高！！

@津別町のインスタグラム

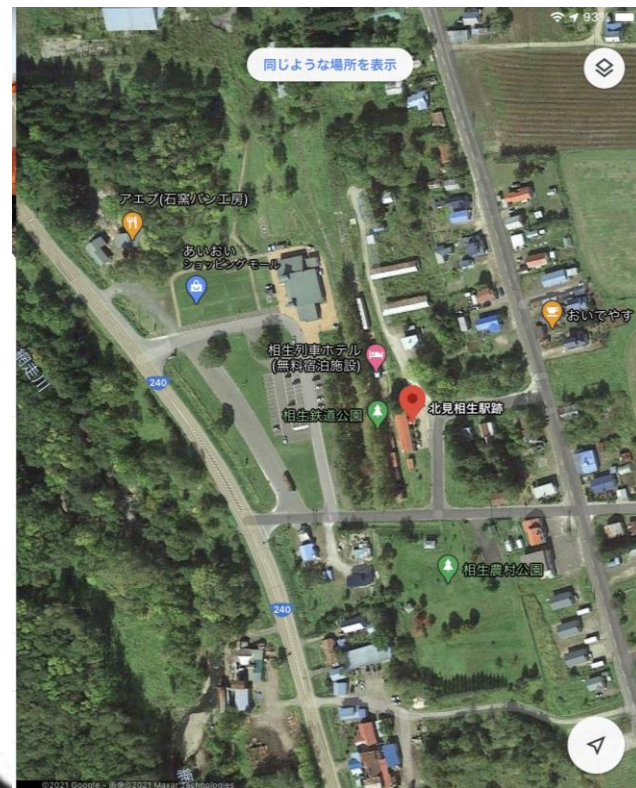
クリックすると津別のアカウントに行く

アカウントに入ると・・・

場所や商品紹介



クマヤキは道の
駅相生で売られ
ています。



町民におこなってもらうためには

親子でSNSに投稿してみる企画





この企画を行うと・・・

親子の仲が深まる

SNSの使い方を学ぶ



そして・・・

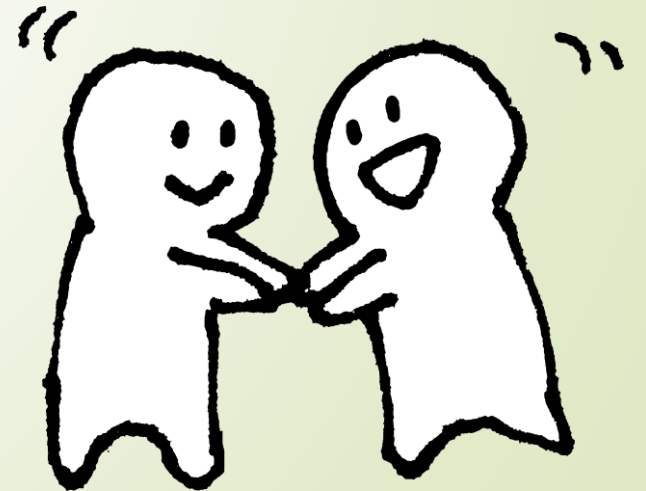
今あるものと一緒に魅力
だと思えるものを増やす。

そのために

町民が一人でも多く魅力を発信

町がわかりやすい説明を作成をする

町民と町で観光スポット、行事を考える





まとめ

津別を知ってもらうために町民、SNSの力を使う必要がある。